

平成26年9月分 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成26年9月分の販売電力量は、5億9千万kWh時、前年比 94.8%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、前年比 88.3%となった。

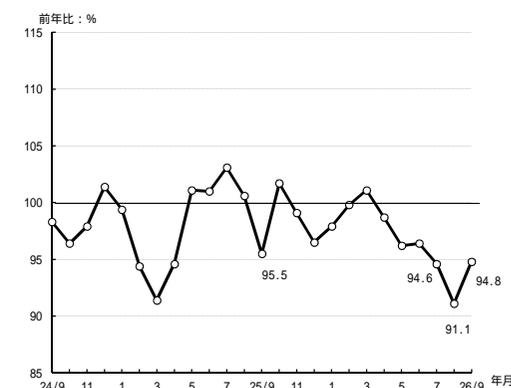
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様、気温影響などから、前年比 96.2%となった。

産業用の「大口電力」は、石油・石炭などが前年を下回ったが、化学や機械などが前年を上回ったことから前年比 101.7%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電 灯	178	88.3
	電 力	35	87.8
	計	213	88.2
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	143	96.2
	産業用電力	234	100.9
	うち大口電力	(185)	(101.7)
	計	377	99.1
販売電力量 計		590	94.8

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
	電力量	前年比		
		26/9月	26/8月	26/7月
食料品	22 (11.7)	102.4	98.6	99.1
紙・パルプ	15 (8.4)	99.3	96.6	101.3
化学	35 (19.2)	104.3	101.9	106.5
石油・石炭	26 (14.0)	94.8	95.8	93.4
鉄鋼	8 (4.4)	110.5	106.9	110.9
機械	30 (16.2)	104.5	100.4	99.6
その他	48 (26.1)	101.4	99.5	103.1
合計	184 (100)	101.7	99.4	101.5

()内は、構成比

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	26/8月				26/9月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	26.7	27.6	26.5	26.9	25.8	23.0	23.3	24.0
平年差	1.8	0.6	1.0	1.2	0.5	1.4	1.1	0.3
前年差	3.9	3.6	1.5	2.9	1.5	2.1	0.8	0.5

平成26年度上期 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成26年度上期の販売電力量は、34億5千万kWh時、前年比95.1%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、夏季の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少や節電影響などから、前年比 92.8%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様の影響により、前年比 93.7%となった。

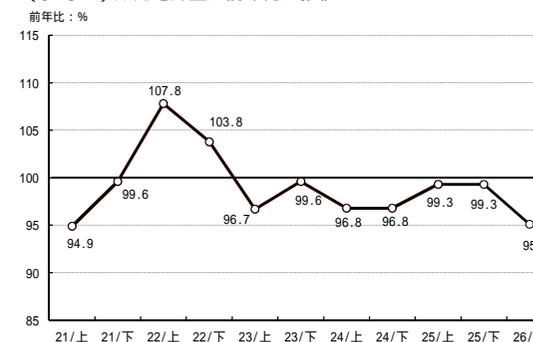
産業用の「大口電力」は、化学や鉄鋼が前年を上回ったことなどから、前年比 100.1%となった。

需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	1,050	92.8
	電 力	187	90.5
	計	1,237	92.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	852	93.7
	産業用電力	1,361	98.6
	うち大口電力	(1,066)	(100.1)
	計	2,213	96.7
販売電力量 計		3,450	95.1

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



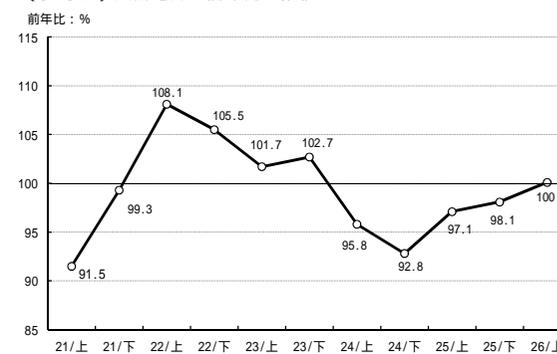
大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		26/上期	25/下期	25/上期
食料品	123 (11.5)	102.0	105.9	103.5
紙・パルプ	90 (8.5)	98.0	100.3	100.0
化学	199 (18.7)	104.2	107.3	103.3
石油・石炭	155 (14.5)	84.0	75.4	94.0
鉄鋼	47 (4.4)	112.6	107.2	98.1
機械	167 (15.6)	100.9	100.3	97.1
その他	285 (26.8)	105.7	103.1	91.6
合計	1,066 (100)	100.1	98.1	97.1

()内は、構成比

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

()

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績	9.8	14.3	19.8	23.6	27.6	26.9	24.0
平年差	0.1	0.1	0.7	0.6	0.6	1.2	0.3
前年差	0.6	0.7	0.1	0.6	1.4	2.9	0.5